

1955年～1964年（昭和30年代）

国際電気（株）		日立電子（株）		八木アンテナ（株）	
1956年 (S.31年)	ブラジルに短波ISB送信機および端局装置を初めて輸出	1955年 (S.30年)	昭和電子（株）設立 大阪営業所を新設	1955年 (S.30年)	大阪営業所を新設
1957年 (S.32年)	海上保安庁、南極観測船「宗谷」に無線機納入 日本電信電話公社に我が国最初の誘導無線方式公衆用列車無線電話装置を納入	1956年 (S.31年)	テレビカメラの国産化に成功	1956年 (S.31年)	福岡、仙台、名古屋、札幌に営業所を新設
1961年 (S.36年)	東京証券取引所に上場、東京証券取引所第一部銘柄に指定 国産第1号の業務用電子レンジ完成発売	1958年 (S.33年)	アナログコンピュータがベルギー万博でグランプリを受賞 小金井工場を新設	1957年 (S.32年)	国産第1号8段スーパーターンスタイルアンテナ開発（北海道放送に納入）
1962年 (S.37年)	電波時計「アキュラティック」商品化（翌年に市販開始）	1959年 (S.34年)	国産初の放送用VTRを完成 関連会社芝電子工業（株）を設立（後に（株）日立国際電気サービス）	1958年 (S.33年)	東京営業所を新設
1963年 (S.38年)	我が国初の純国産拡散炉開発 都市内自動車電話の第1次試作機を電気通信研究所に納入	1963年 (S.38年)	芝電気（株）が東京・大阪証券取引所第二部に上場 昭和電子（株）が日立電子（株）に商号変更	1959年 (S.34年)	第2の八木式アンテナともいえる複合アンテナ開発（特許取得）
		1964年 (S.39年)	東京オリンピックにVTR独占供給、カメラ、中継機も大活躍	1960年 (S.35年)	大宮工場を新設、広島営業所を新設
				1963年 (S.38年)	東京証券取引所市場第二部へ上場 高松営業所を新設 東京タワーに50kW 4面10段スーパーゲインアンテナを建設（東京12チャンネルに納入）